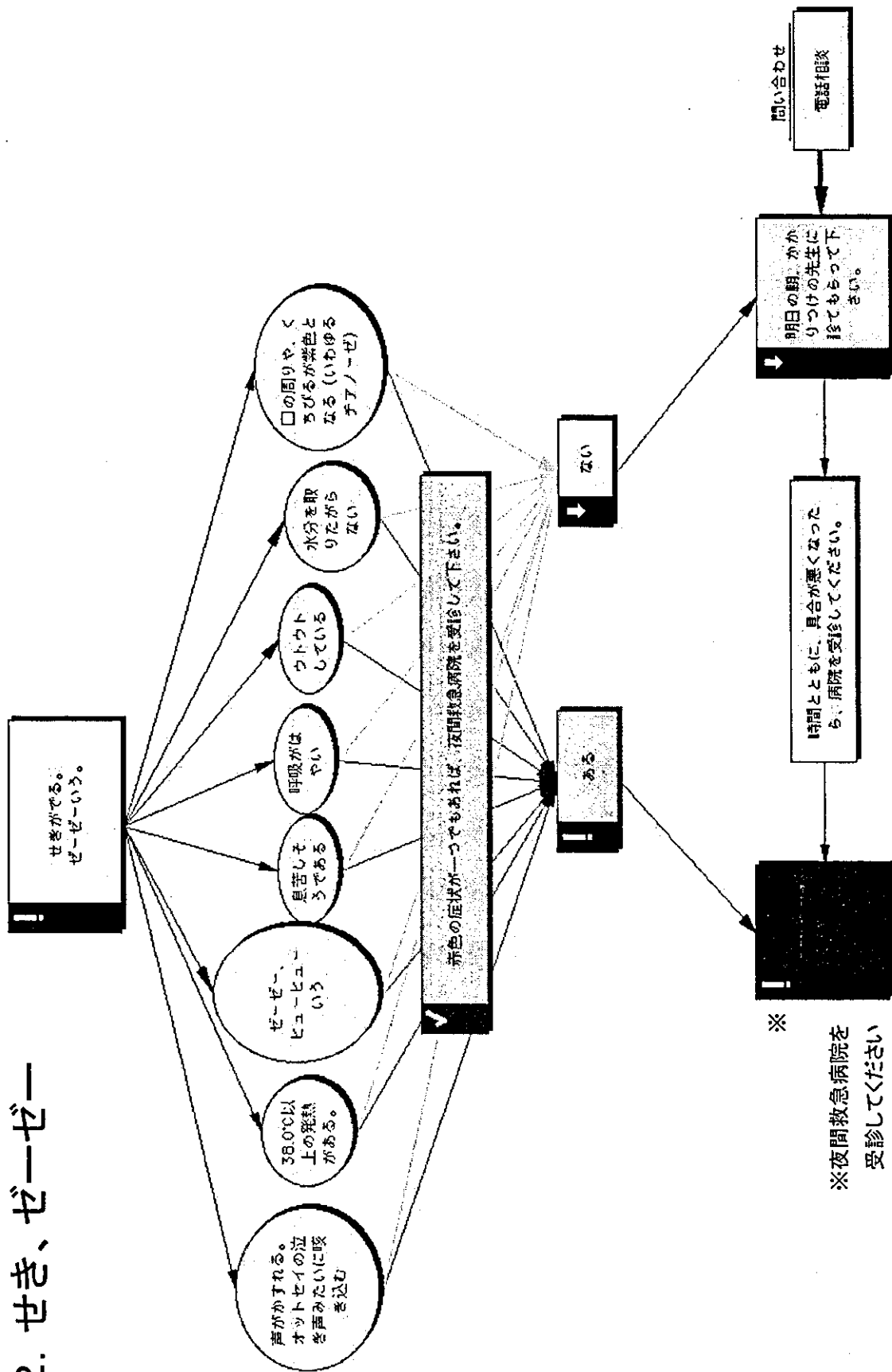


## 発熱のある時の対処

- 熱の出始めは温かめに、熱が出きったら涼しくする。
- 暑そうなら涼しく、寒そうなら温かくする。
- 水分補給をこまめにする。
- 気持ちよさそうなら、冷やす。
- 着替えもこまめにする。
- 熱があっても元気そうなら、解熱剤は使わない。

# 「こんな時どうすればいいの？」

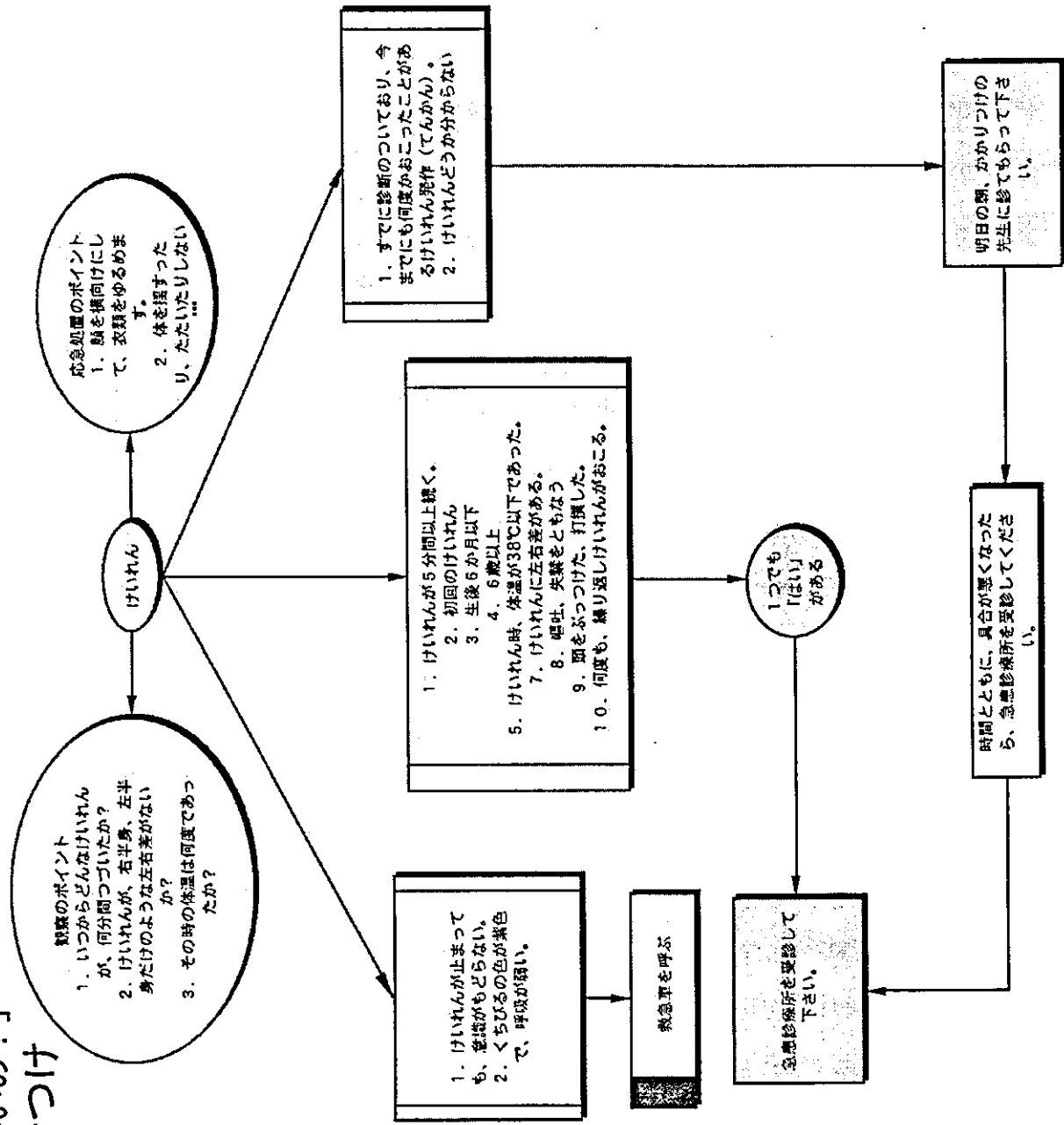
## 2. せき、ゼーゼー



※  
※夜間救急病院を受診してください

# 「こんな時どうすればいいの？」

## 3. けいれん・ひきつけ



## けいれん・ひきつけ

けいれん・ひきつけは、ゾツとする心配な症状です。おちついて、チャートにしたがって行動してください。

## けいれん・ひきつけの応急処置ポイント

顔を横向けにして、衣類をゆるめます。からだをゆすったり、たたいたりしないようにしましょう。

## けいれん・ひきつけの観察ポイント

けいれんの観察ポイントを、急患診療所の先生に伝えてください。

1. 「いつから」、「どんなけいれんが」、「どれだけ、何分間」続きましたか？
2. けいれん・ひきつけに、右半身や左半身だけのような左右差がありますか？
3. けいれん・ひきつけがみられたときの体温は何度ありましたか？

## 救急車の呼び方

1. まずは、119にダイヤルを！
2. 「救急車をお願いします」と伝えます。
3. 次のことを伝えます。住所、氏名、電話番号、近くにある目印となる建物を伝える。
4. お子さんの状態を簡潔に伝えます。けいれん・ひきつけの観察ポイントを参照してください。

## 救急車を待っている間

1. 健康保険証、母子健康手帳
2. お金
3. 家族や近所の人がいれば、救急車が到着したときの誘導をお願いしましょう。

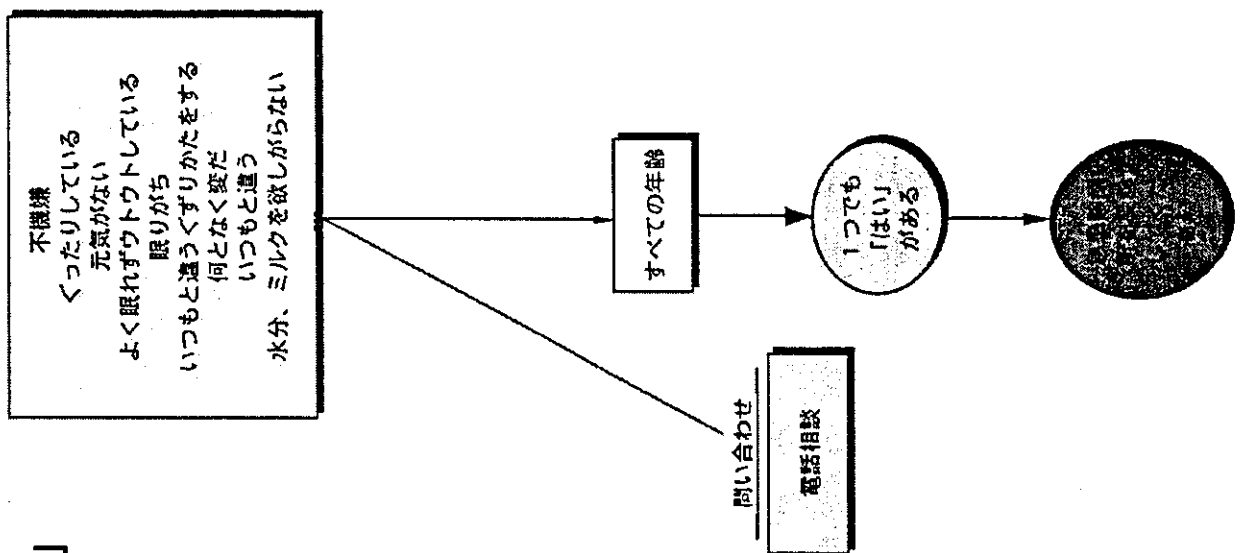
## 救急車が到着したら

1. 救命救急士の指示に従いましょう。
2. おうちの戸締まりと火の始末をしましょう。

あわてて、お子さんをダッコして救急車に乗った時、靴を忘れることがあります。入院せずに、帰宅することもあるで靴も持って行きましょう。

# 「こんな時どうすればいいの？」

## 4.ふきげん(不機嫌)

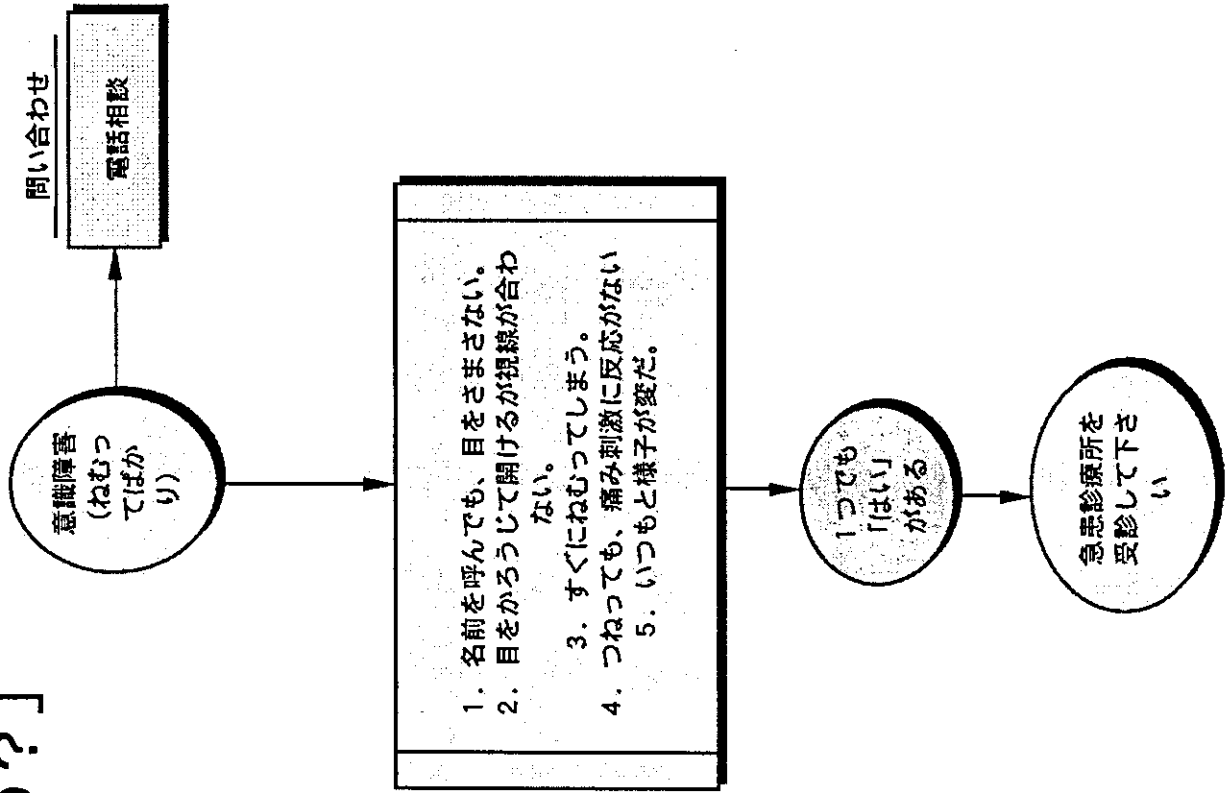


こんな時は至急に  
急患診療所を受診して下さい。

- 熱がなくて(ふだんよりも体温が低い感じの時)、グッタリしていて水分も受けつけない時は、急患診療所を受診して下さい。

# 「こんな時どうすればいいの？」

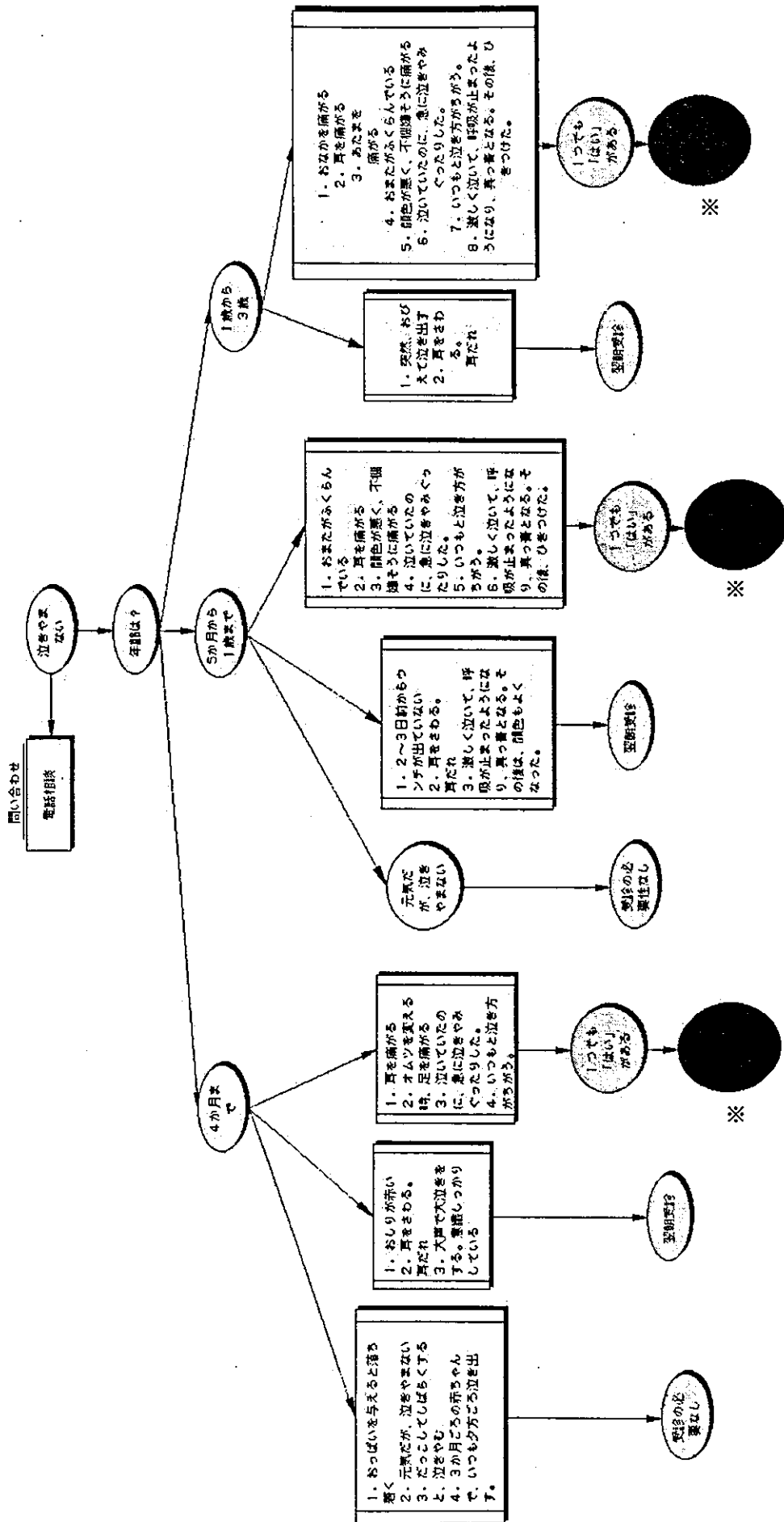
## 5.意識障害





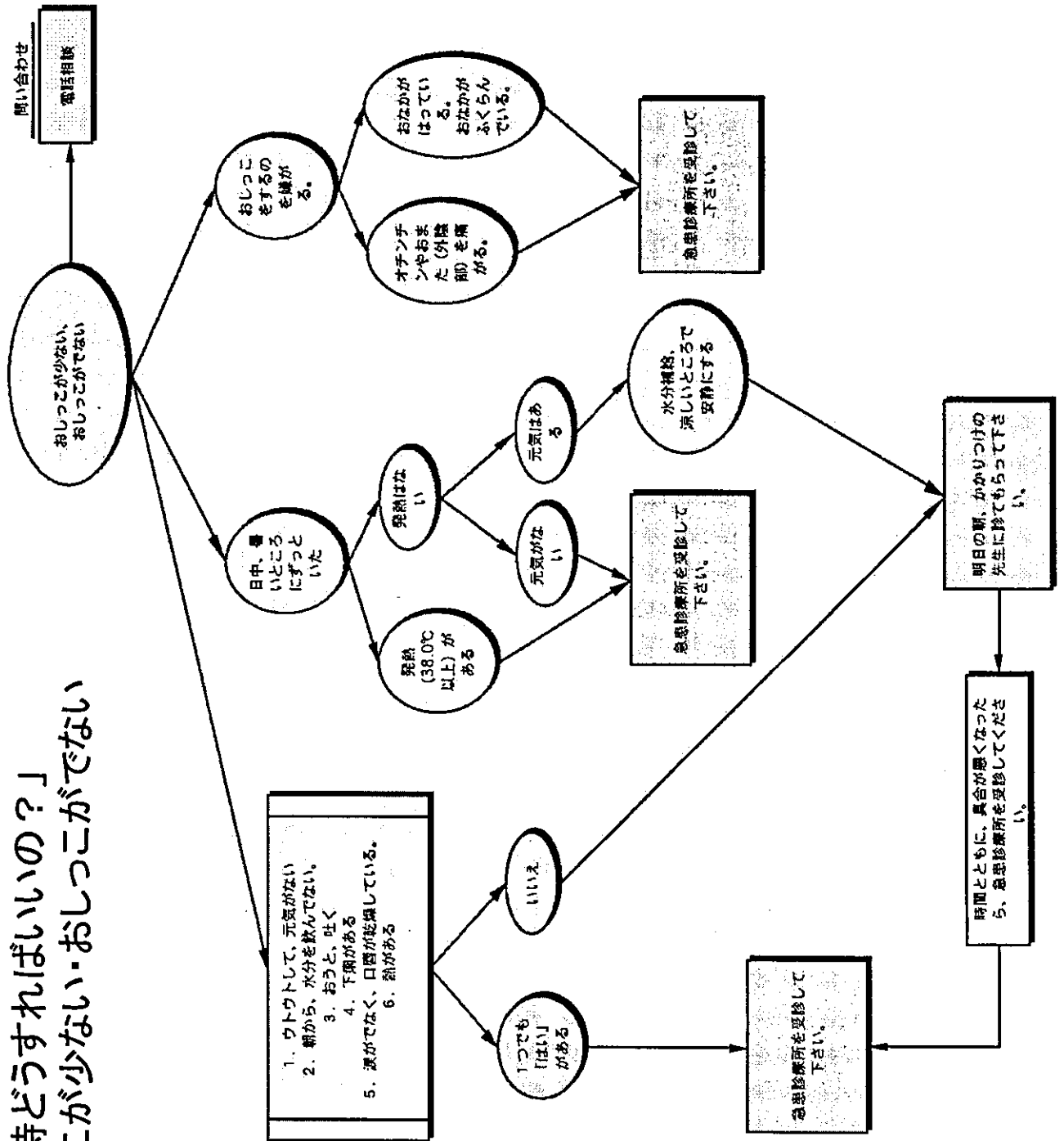
# 「こんな時どうすればいいの？」

## 6.泣きやままない



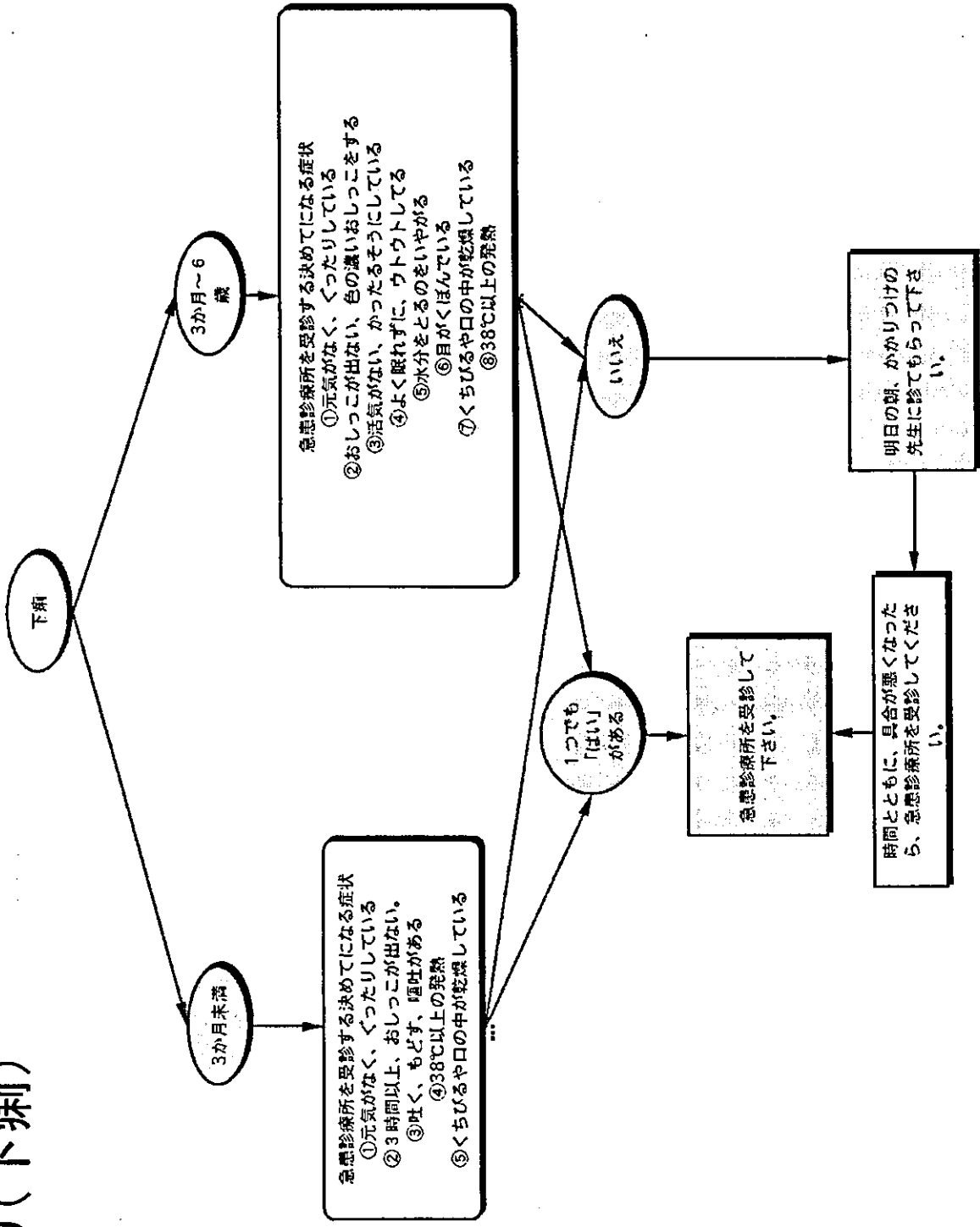
※急患診療所を受診してください

# 「こんな時どうすればいいの？」 7.おしっこが少ない・おしっこがでない

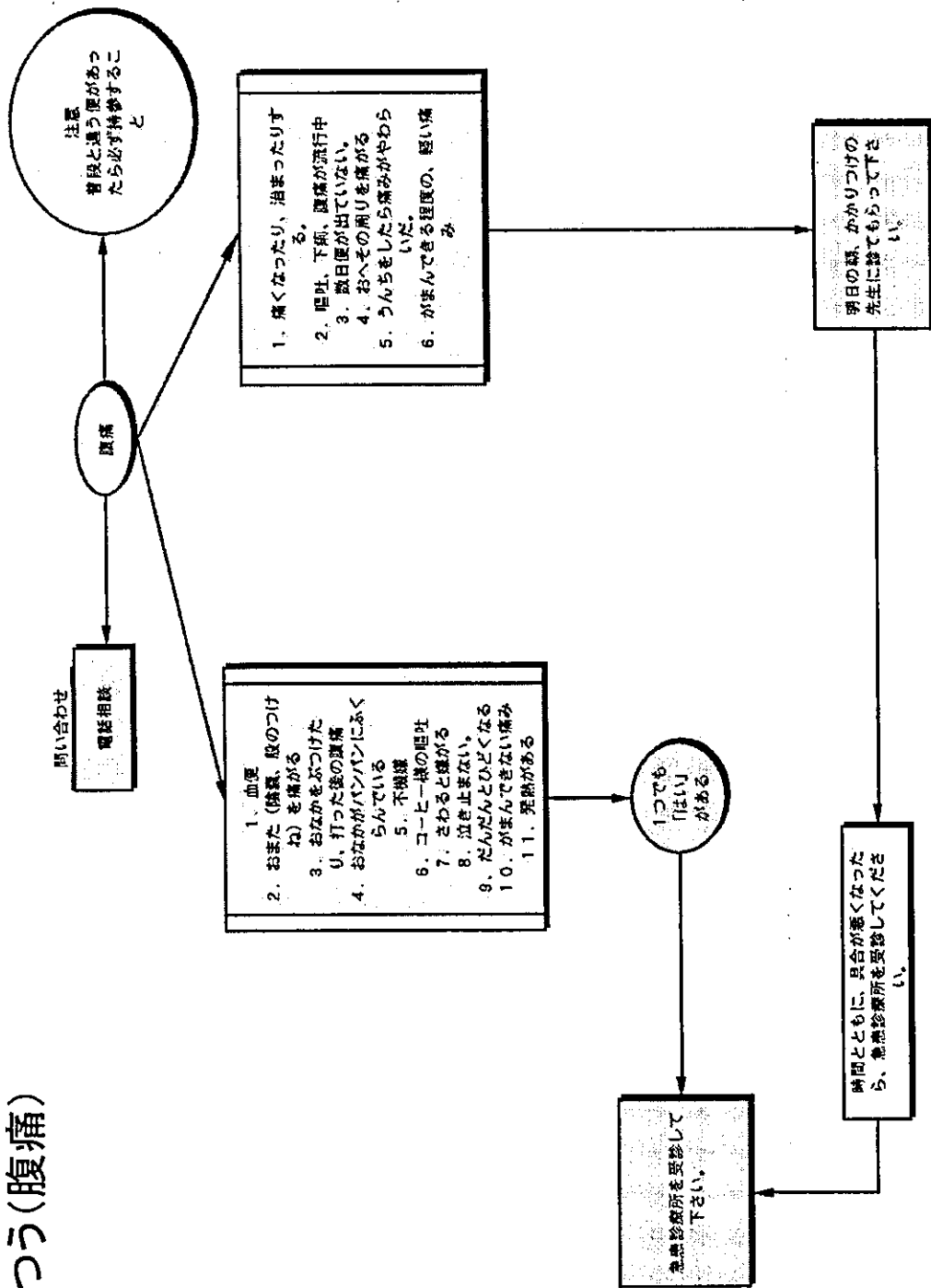


# 「こんな時どうすればいいの？」

## 8. げり(下痢)

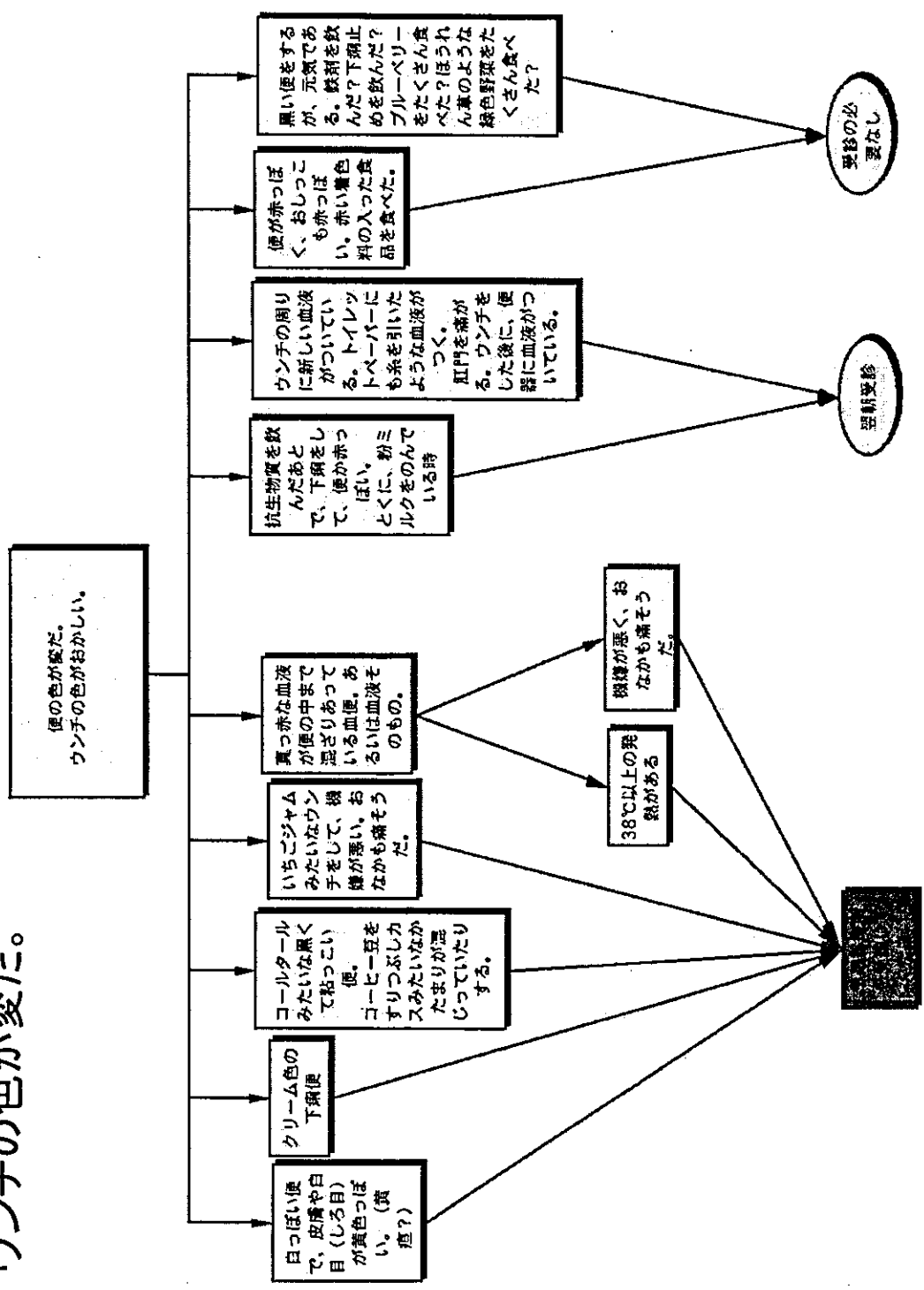


# 「こんな時どうすればいいの？」 9. ふくつう(腹痛)



# 「こんな時どうすればいいの？」

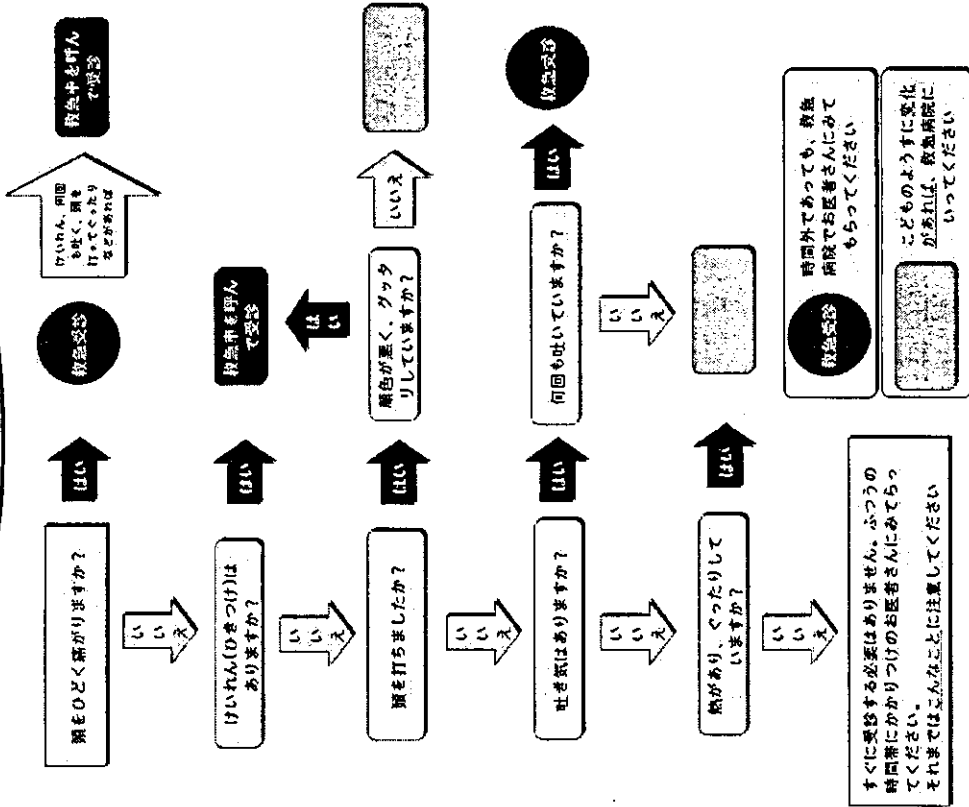
## 10. ウンチの色が変わる。



# 「こんな時どうすればいいの？」

## 12. 頭が痛い(頭痛)

頭が痛い

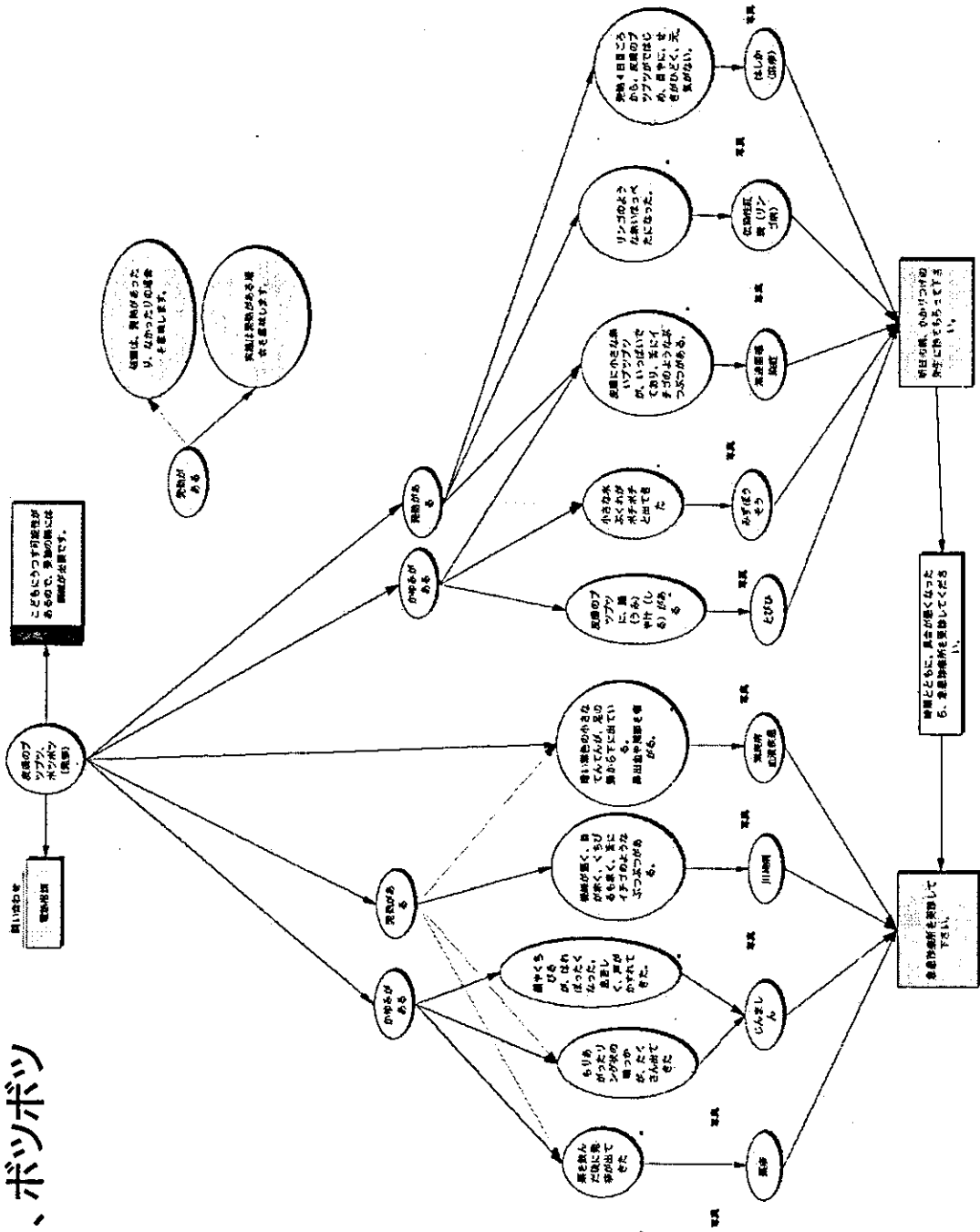


発症する時の注意  
 このものは痛くて不安になっている事が多いので、優しく落ち着かせることを心がけてください。胎動が弱ければ、厚着を避け水分補給をしてあげましょう。吐いているときも水分補給は大切です。無理には与えず受診してください。けいれんを起したときは、衣服をゆるめ、頭を横に向け、吐いたものをのどにつまみさせないようにします。

もっとくわしく知りたい  
 子どもの原因、病態があるの？

# 「こんな時どうすればいいの？」

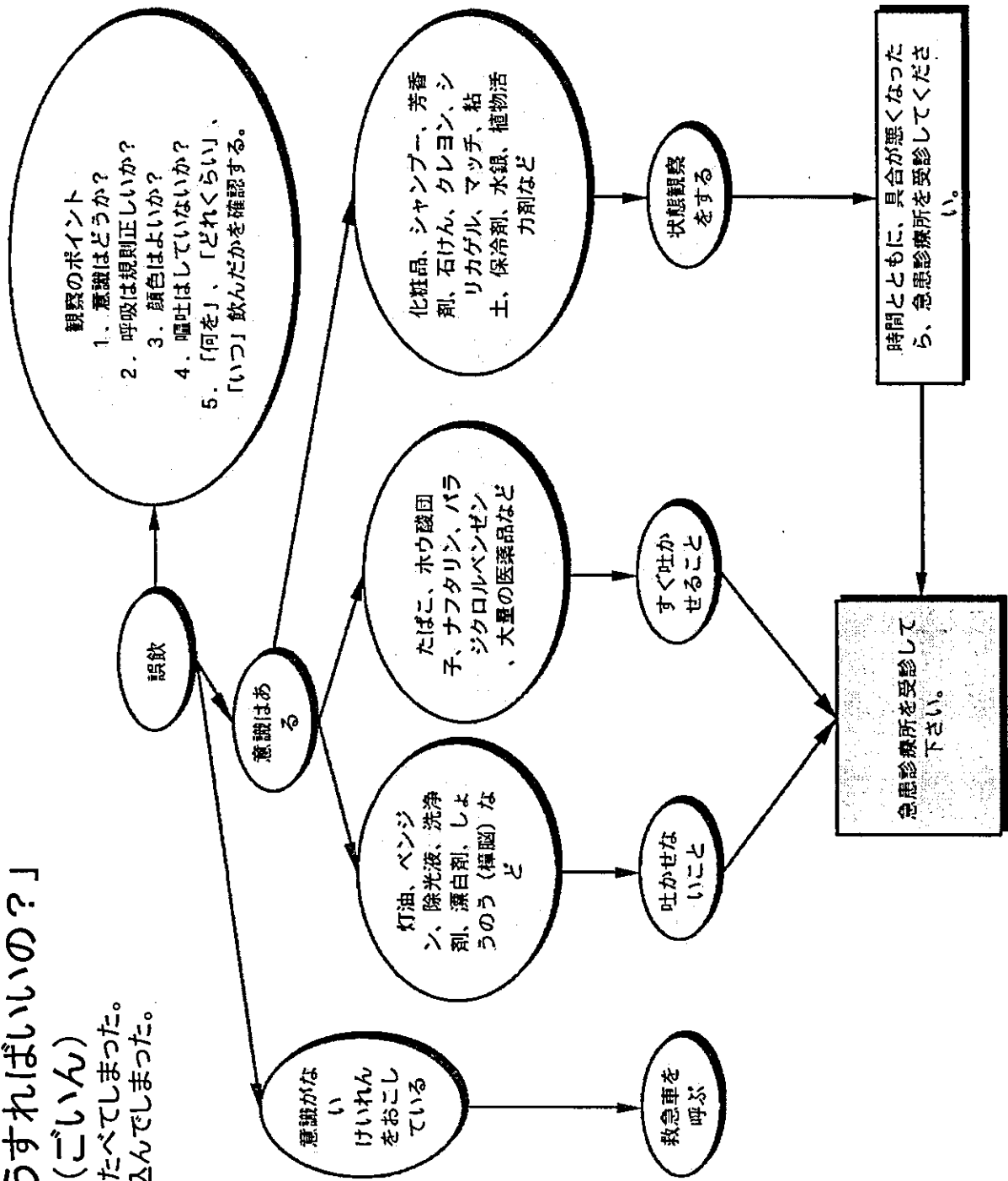
## 13. ひふのブツブツ、ポツポツ



# 「こんな時どうすればいいの？」

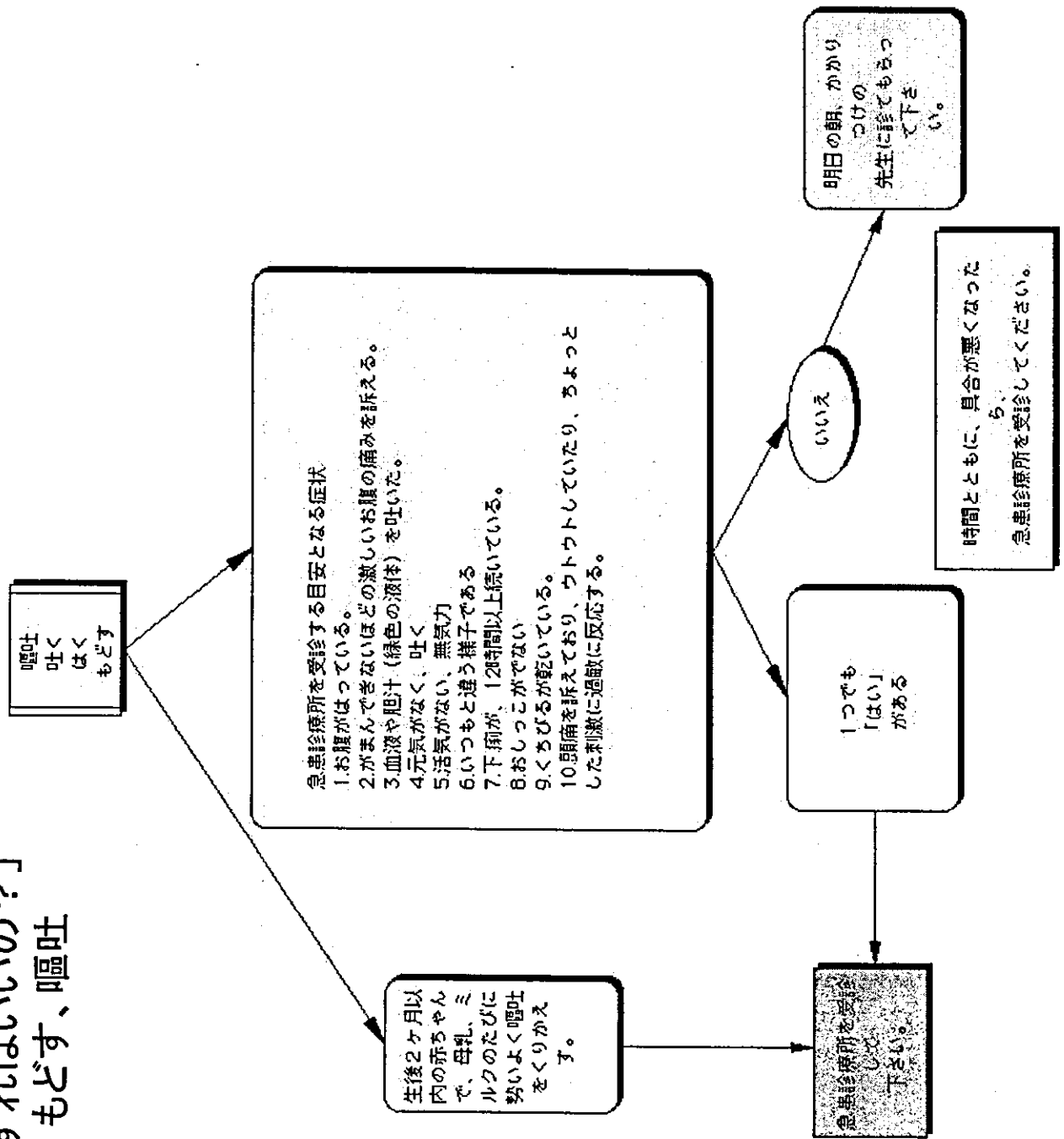
## 14. 誤飲(ごいん)

まちがえて、たべてしまった。  
何かを飲み込んでしまった。

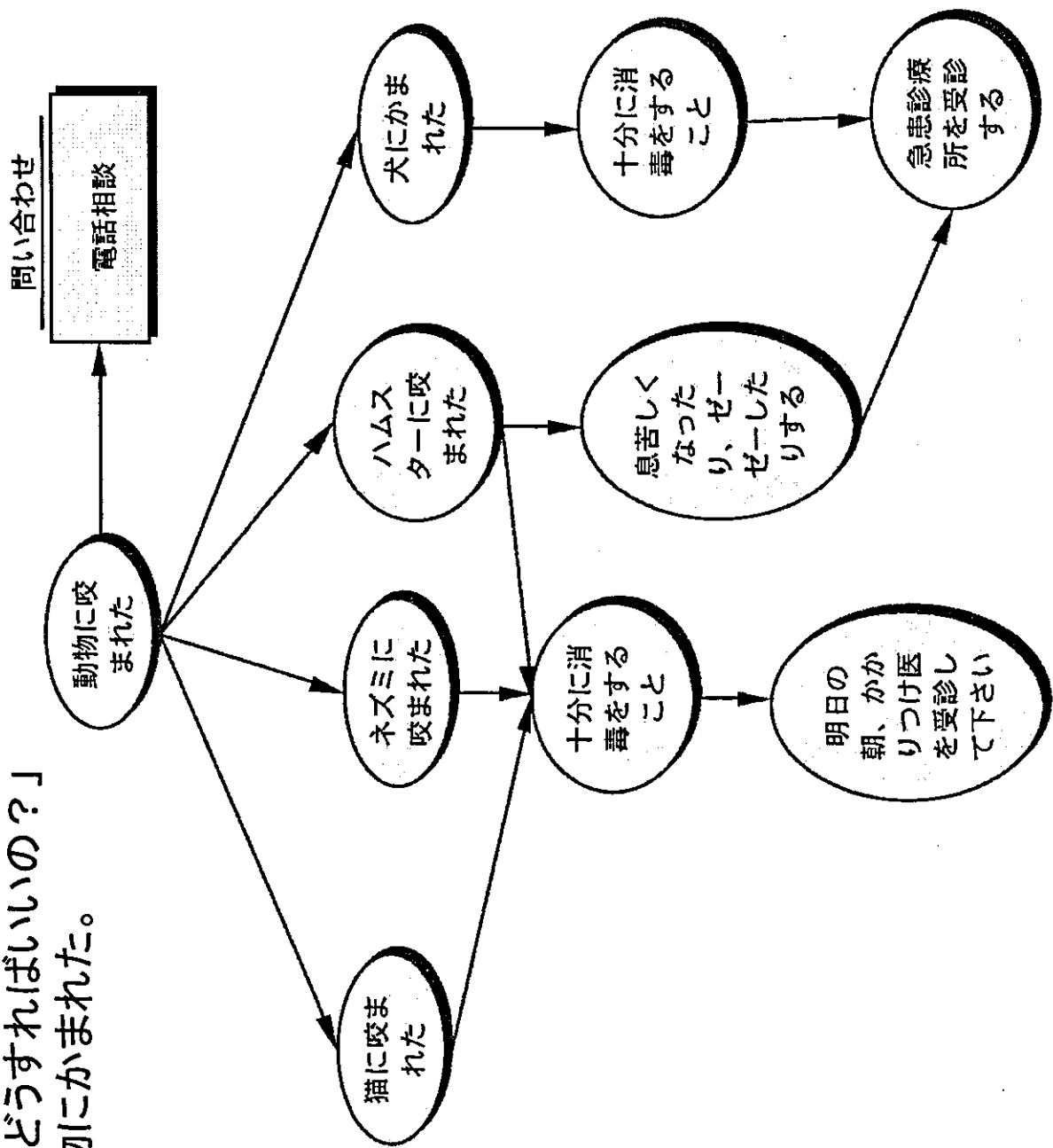




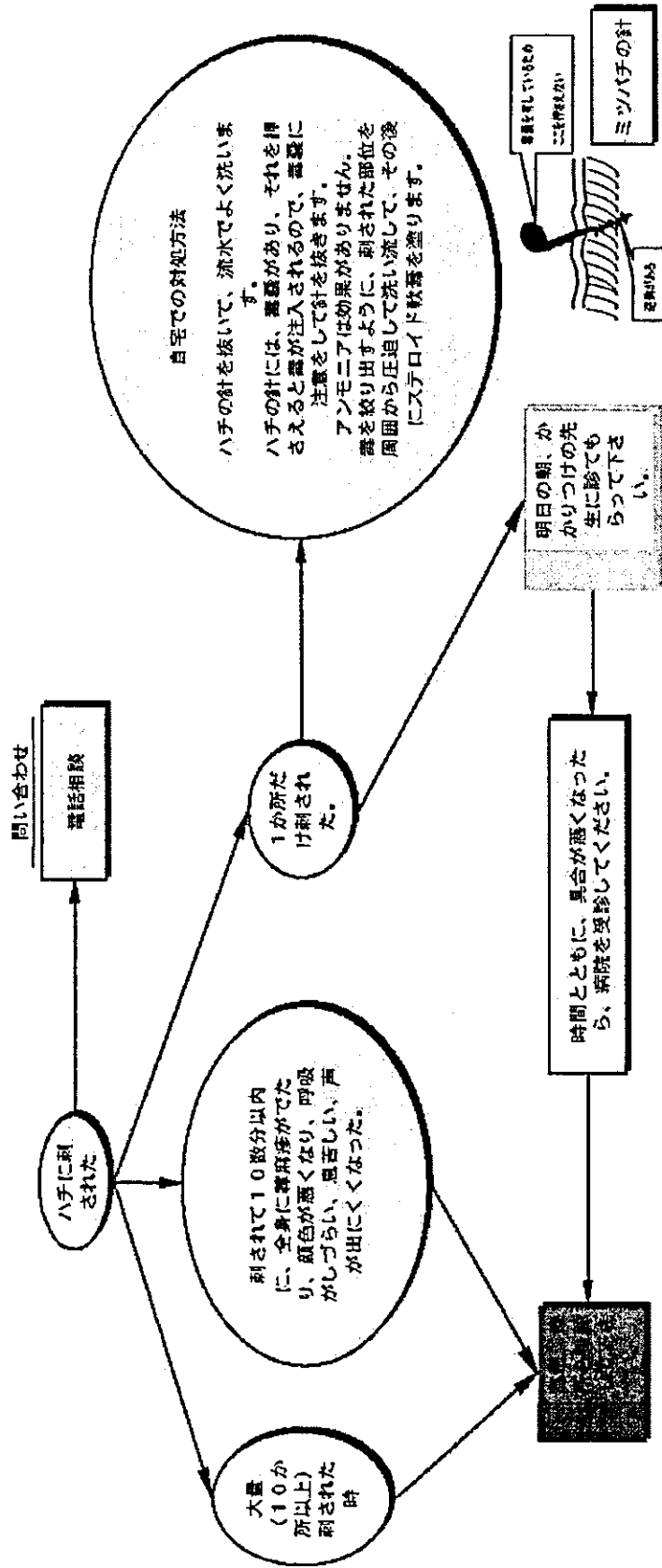
「こんな時どうすればいいの？」  
15. 吐く、はく、もどす、嘔吐



「こんな時どうすればいいの？」  
16. 動物にかまれた。



# 「こんな時どうすればいいの？」 17.ハチに刺された



# 「こんな時どうすればいいの？」

## 18. やけど

